



炎の子



2025年8月20日(水) 第12号

来週から2学期スタート！準備はOK？

これまでにないほどの酷暑、そして大雨と災害級の天候だった夏休み、体調などに変わりなく過
ごしていますか？部活動や外部活動などに一生懸命取り組んでいますか？勉強は計画通りに進んで
いますか？来週からは2学期が始まります。あと1週間、やり残したことがある人はラストスパー
トです。夏休みを良い形でしめくくりましょう。

○2学期はじめの予定

8月28日(木) 2学期始業式・学活・実力テスト①(社) *給食開始

持ち物 1人1研究、夏休みのしおり、デイリーライフ、マスク(給食当番の人)
そうきん1枚(無記名)

8月29日(金) 実力テスト②(理・英・国・数) AH専門委員会

持ち物 サマワーク(5教科)、チャレンジノート(15ページ以上)

9月のおもな予定

新人戦、体育祭と、予定がぎっしりです
後期の係決めもありますよ。
いろんな場面で積極的に！！

- | | | | |
|--------------|---|--------|---------------------------------|
| 1日(月) | 月23456
AH専門委員会 | 16日(火) | 火13456
AH応援練習③(15分) |
| 2日(火) | 委員会報告 FT部長会
AH選挙管理委員会① | 17日(水) | AH選挙管理委員会④選挙リハ |
| 3日(水) | 水23456
生徒会役員選挙公示(～9日) | 18日(木) | 木13456
AH応援練習④(15分) |
| 8日(月) | AH専門委員会(体育祭) | 19日(金) | 生徒会役員選挙(5限) |
| 9日(火) | 生徒会役員選挙立候補しめ切り日
FT選挙管理委員会②
AH応援練習①(15分) | 22日(月) | 体育祭学年練習(1年1, 2限)
3～6限授業 |
| 10日(水) | 1年生自転車マナー検定(4限)
新人戦激励会(6限) | 24日(水) | 体育祭全体練習
午後準備 |
| 11日(木) | FT選挙管理委員会③
AH応援練習②(15分) | 25日(木) | 体育祭 給食あり |
| 13日(土)～23(火) | 金沢市新人大会
*競技によって日程が違います | 26日(金) | 体育祭予備日 月12346
朝清掃 給食あり
英検 |
| | | 29日(月) | 全校集会 月134+学学
後期役員決め(5・6限) |
| | | 30日(火) | FT副会長・書記指導 |

今年は戦後 80 年節目となる年です。毎年夏には戦争と平和について考える機会があったと思います。以下に、8 月 6 日広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式における広島県・湯崎英彦知事あいさつ全文を載せます。みなさんもここで今一度戦争や平和について考えてみてください。

被爆 80 年目の 8 月 6 日を迎えるにあたり、原爆犠牲者の御霊（みたま）に、広島県民を代表して謹んで哀悼の誠を捧げます。そして、今なお苦しみの絶えない被爆者や御遺族の皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

草木も生えぬと言われた 75 年からはや 5 年、被爆から 3 代目の駅の開業など広島は大きく変わり、世界から観光客が押し寄せ、平和と繁栄を謳歌（おうか）しています。しかし同時に、法と外交を基軸とする国際秩序は様変わりし、剥き出しの暴力が支配する世界へと変わりつつあり、私達は今、この繁栄が如何に脆弱（ぜいじゃく）なものであるかを痛感しています。

このような世の中だからこそ、核抑止が益々重要だと声高に叫ぶ人達があります。しかし本当にそうなのでしょうか。確かに、戦争をできるだけ防ぐために、抑止の概念は必要かもしれません。一方で、歴史が証明するように、ペロポネソス戦争以来、古代ギリシャの昔から、力の均衡による抑止は繰り返し破られてきました。なぜなら、抑止とは、あくまで頭の中で構成された概念又は心理、つまりフィクションであり、万有引力の法則のような、普遍的物理的真理ではないからです。

自信過剰な指導者の出現、突出したエゴ、高揚した民衆の圧力。あるいは誤解や錯誤により抑止は破られてきました。我が国も、力の均衡では圧倒的に不利と知りながらも、自ら太平洋戦争の端緒を切ったように、人間は必ずしも抑止論、特に核抑止論が前提とする合理的判断が常に働くとは限らないことを、身を以て示しています。

実際、核抑止も 80 年間無事に守られたわけではなく、核兵器使用手続きの意図的な逸脱や核ミサイル発射拒否などにより、破綻寸前だった事例も歴史に記録されています。

「国破れて山河あり。」

かつては抑止が破られ国が荒廃しても、再建の礎は残っていました。

「国守りて山河なし。」

もし核による抑止が、歴史が証明するようにいつか破られて核戦争になれば、人類も地球も再生不能な惨禍に見舞われます。概念としての国家は守るが、国土も国民も復興不能な結末が有りうる安全保障に、どんな意味があるのでしょうか。

抑止力とは、武力の均衡のみを指すものではなく、ソフトパワーや外交を含む広い概念であるはずで。そして、仮に破れても人類が存続可能になるよう、抑止力から核という要素を取り除かなければなりません。核抑止の維持に年間 14 兆円超が投入されていると言われていたますが、その十分の一でも、核のない新たな安全保障のあり方を構築するために、頭脳と資源を集中することこそが、今我々が力を入れるべきことです。

核兵器廃絶は決して遠くに見上げる北極星ではありません。被爆で崩壊した瓦礫に挟まれ身動きの取れなくなった被爆者が、暗闇の中、一筋の光に向かって一歩ずつ這い進み、最後は抜け出して生を掴んだように、実現しなければ死も意味し得る、現実的・具体的目標です。

「諦めるな。押し続けろ。進み続けろ。光が見えるだろう。」

「そこに向かって這っていけ。」

這い出せず、あるいは苦痛の中で命を奪われた数多くの原爆犠牲者の無念を晴らすためにも、我々も決して諦めず、粘り強く、核兵器廃絶という光に向けて這い進み、人類の、地球の生と安全を勝ち取ろうではありませんか。

広島県として、核兵器廃絶への歩みを決して止めることのないことを誓い申し上げて、平和へのメッセージといたします。

令和 7 年 8 月 6 日 広島県知事 湯崎英彦